

広報チームが行く！



地元中学生による 体験型現場見学会



Vol. 60(2024/11/25)



国土交通省 東北地方整備局
鳴瀬川総合開発工事事務所

広報チームは、鳴瀬川総合開発事業及び関連する地域の情報を様々なメディアを活用し「親しみやすく」「わかりやすく」広報することを目的に令和2年6月に鳴瀬川総合開発工事事務所の職員で結成したチームです。



みんなで記念撮影

今回の体験型見学会が実施された現場は鳴瀬川ダム建設に伴い国道347号の迂回路を整備する工事現場になります。

今年度は、伐採工事をし、道路土工工事を行っています。

加美町の鳴峰中学校1学年の生徒合計66名を対象に、特別な体験ができる現場学習会を開催しました。

参加した生徒の皆さんは、普段は触れられない建設機械やドローン等の操作体験を通して、楽しみながら最新の建設技術を学んでいました。



鳴峰中学校から感謝状をいただきました！



職員による事業説明



最新技術を使った施工事例を紹介



操作体験したドローン



ARによる測量体験

タブレット端末でAR機能を使って測量を行いました。タブレット端末を通して現場状況を見ながら計測範囲を指定するだけでみんな簡単に計測できました。



3次元設計データを使ったバックホウ操作

運転席で3D設計データを確認しながら、自動制御操作や土砂の削り取り整形を体験しました。



ドローンの操作

コントローラーに取り付けたスマホでドローンのカメラ映像も見ながら離陸から移動、着陸の操作を体験しました。

鳴峰中みなさんに建設業の魅力やダムの役割を知ってもらうことができました！この経験が、建設業界に興味を持っていただくきっかけとなればと思います。これからも多くの方を対象に体験と見学ができるよう取り組んでいきたいと思っています。ありがとうございました。

